

水産物の週間市況について

東京都中央卸売市場 豊洲市場 水産農産品課

03(3520)8261～8262

2025 年 10 月 2 週 (10月10日～10月16日) 前年同期 (10月11日～10月17日)

1 品種別取扱状況

	総取扱数量	鮮魚類	冷凍魚類	塩干加工品
一日平均取扱数量 (t)	993	537	229	228
前週比 (%)	94	86	114	99
前年同期比 (%)	82	88	65	91

2 魚種別取扱状況(各地*：海外含む。前週・前年同期比の単位は%、該当する中値を比較して算出。)

品名	一日平均取扱数量 (t)					主産地	銘柄	卸売価格(円/kg)及び中値比較					今週の主力 (サイズ)
	取扱数量	前週比	増減	前年同期比	増減			高 値	中 値	安 値	前週比	前年同期比	
マ グ ロ	45.6	99	↓	100	→	各 地	生	16200	4848	2160	97	123	-
						海 外	生	6264	4765	3996	95	105	-
メ バ チ	39.5	103	↑	52	↓	各 地*	冷凍	3024	1254	972	100	123	-
ア ジ	37.1	84	↓	73	↓	長崎ほか	中	2160	691	324	110	114	180-220g/尾
						宮 城	中小	756	527	432	122	122	90-120g/尾
サ バ	14.5	86	↓	64	↓	長崎ほか	—	1080	605	432	108	117	7-10入/5kg
イ ワ シ	10.5	131	↑	184	↑	愛知ほか	—	1080	490	162	135	87	30-80g/尾
スルメイカ	10.3	75	↓	95	↓	北海道ほか	—	1728	1231	756	114	92	20-30入/5kg
冷スルメイカ	2.0	154	↑	154	↑	各 地	—	2376	-	2160	-	-	-
サ ン マ	73.1	68	↓	156	↑	北海道ほか	生	7560	1253	540	129	149	130-140g/尾
						各 地	解凍	972	-	648	-	-	-
カ レ イ	6.6	69	↓	80	↓	北海道	マ	864	605	324	112	72	-
						青森ほか	マコ	1620	1382	1080	146	-	-
						北海道	アカ	972	724	432	108	78	-
						北海道	アサバ	-	1080	-	200	-	-
ハ マ チ	7.5	112	↑	59	↓	愛媛ほか	野ヱ	2052	1998	1944	100	168	5-6kg/尾
塩 サ ケ	12.2	94	↓	63	↓	北海道	トキ	2700	2484	2376	100	-	-
						北海道	アキ	1620	1512	1404	100	100	-
タ ラ 類	11.0	147	↑	94	↓	青 森	生	-	540	-	-	100	2-3kg/尾
						宮 城	ぶわ	1728	-	1620	-	-	4-7枚入/5kg
カ ツ オ	16.5	86	↓	52	↓	鹿児島	—	2808	994	540	98	135	3-5kg/尾
キンメダイ	5.3	85	↓	120	↑	東京ほか	—	3456	2160	1620	100	85	0.5-1.5kg/尾
ム キ カ キ	1.0	111	↑	125	↑	三 陸	—	7020	4162	2160	117	98	-
						各 地	—	3780	-	1944	-	-	-

3 豊洲市場概況

今週は13日(月)が休市のため5日間の営業。鮮魚類の取扱数量は前週に比べ14%の減少。
一般鮮魚類を中心に取引を見ると、10日(金)、週末の取引、買い気は幾分上向き。スルメは2-3割続伸、カツオは1-3割反発、アジとイワシ、ブリはそれぞれ堅調、サバは弱保合、サンマは小動きとなった。相場全体では堅調。11日(土)、休市前の取引、連休前だが台風の接近に伴う降雨予報などから、買い気は低調。スルメは1-2割反落、イワシはおおむね下落、サンマは買われて1割上伸、ブリはまちまち、アジは小動き、サバとカツオはともに保合にとどまった。相場全体では小動き。14日(火)、休市明けの取引、連休明けだが、入荷増で荷動きは低調。サンマは1割続伸、イワシは堅調、ブリは強保合、スルメは小幅続落、アジとサバはともに弱保合、カツオは保合った。相場全体では小動き。15日(水)、水曜開市の取引、入荷は減ったが、買い気は振るわなかった。イワシは3割、アジは1-3割、カツオとブリはともに2割、それぞれ下落、サンマは軟調、スルメは小甘く、サバは小動きだった。相場全体では下落。16日(木)、開市の間の取引、入荷はさらに減ったものの、買い気はいまひとつ。アジは1-2割反発、スルメは堅調、サバは軟調、ブリは小甘い、カツオは小動き、イワシとサンマはともに保合った。相場全体では小動き。
主要鮮魚別に見ると、アジは中型が長崎と佐賀、中小型が宮城主体に入荷。前週に比べ数量は16%減少、価格は中型が1割高、中小型が2割強高。サバは長崎と富山主体に入荷。前週に比べ数量は14%減少、価格は1割弱高。イワシは愛知と北海道主体に入荷。前週に比べ数量は31%増加、価格は3.5割高。スルメイカは北海道と青森主体に入荷。前週に比べ数量は25%減少、価格は1.5割弱高。カツオは鹿児島主体に入荷。前週に比べ数量は14%減少、価格はわずかに下落。サンマは北海道と岩手主体に入荷。前週に比べ数量は32%減少、生サンマの価格は3割弱高。ムキカキの数量は11%増加、三陸産の価格は1.5割強高。